

作業療法士学校養成施設
臨床実習指導者のみなさまへ

作業療法士

OT ; Occupational Therapist

MTDLPを実習で活用すると



作業療法の流れが捉えやすく、なぜ今この治療が必要かわかりやすくなるので、学生が意欲的に実習に取り組めます

シートを活用することで、学生の成長を客観的に評価でき、指導の質向上にもつながっています。



MTDLPを学校教育で活用すると



学生が作業療法の全体像を把握しやすくなり、より深い理解へとつながっています。

多角的な視点から問題解決能力が養われ、学生の実習への不安を軽減し、自信を持って実習に取り組めるようになります。



JAPAN 一般社団法人
日本作業療法士協会
Japanese Association of Occupational Therapists



JAOT

日本作業療法士協会では
MTDLP推進協力校・強化校
認定制度を設けており、
年4回の連絡会では活発に
情報共有が行われています



* MTDLP を活用した
作業療法参加型臨床実習ガイド



* MTDLPを活用した
作業療法参加型臨床実習実例集

作業療法
広報キャラクター
オーティくん



このリーフレットは、作業療法士学校養成施設と臨床実習指導者に向けて、作業療法教育ツールとしての生活行為向上マネジメント (MTDLP) の特徴を伝えるために作成されました。
学内での普及や臨床実習での推進にお役立てください。

一般社団法人
日本作業療法士協会

作業療法の核となる考え方を伝える生活行為向上マネジメントを
卒前・卒後教育においてより充実させ、臨床実習での活用を進めましょう！

養成校の授業

段階的MTDLP学習

MTDLPの考え方や使い方、実際の現場での具体例などを学びます。講義のほか地域で生活している障がい者や高齢者に直接インタビューする演習も行っています。

全国の47.6%（2019年調査）の養成校が3時限以上のMTDLP事例演習を行っています。



* MTDLPを活用した講義・演習のイメージ動画です



臨床実習

臨床実習への進化

臨床実習でMTDLPを活用している実習指導者は、実習経験として、学生が対象者特性に沿った目標立案、シートで支援内容を整理、経過の中で対象者の反応を解釈し支援計画を立てるまでを経験させたいと考えています。（実習実例集より）



* この動画では、作業療法学生がMTDLPの臨床実習体験を語っています。



実践者や教育者の育成

臨床推論の推し！

MTDLP教育法は、作業療法における対象者の活動と参加に焦点を当てた実践と教育に有効です。

これを学ぶことで、教員と臨床家は、専門性の向上だけでなく、他職種との連携強化や地域貢献など、幅広い分野で活躍することができます。協会の重点課題研修を通じて、MTDLP教育法を習得し、自身のキャリアアップにつなげましょう。



* MTDLPを活用した実習指導を行った実習指導者のメッセージ動画です。